

研究名： 性虐待・性暴力に関連して医療機関を受診した小児に関する研究：
小児専門病院での後方視的検討

本研究は国立成育医療研究センター倫理審査委員会の承認の上、研究機関の長の許可を受けて実施されます

1. 研究の目的

本研究は、性虐待・性暴力を契機に小児専門病院を受診した小児に対する医療対応の実態を、診療録を用いた後方視的検討により明らかにすることを目的とします。
また、わが国における小児性虐待対応の課題を抽出することで、今後の包括的な診療体制整備を目指します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：18歳未満で、当センターにて2002年3月～2025年12月までに性虐待・性暴力被害に関わる診療を受けた方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月31日
- ③ 研究方法：以下3.に記載しております情報について診療録より抽出して解析を行い、後方視的検討により研究目的を達成します。

3. 研究に用いる情報の種類

診療録より下記情報を取り扱います

- ・患者さんに関する情報（氏名、カルテ番号、年齢、性別、体重など）
- ・主訴、症状、病歴
- ・対応した診療科
- ・検査、処置、治療の内容
- ・入院期間、外来通院の回数と期間
- ・診断名、転帰
- ・受診までの連携

など。

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、**解析用のデータでは個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。**

3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 植松悟子

6. お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 救急診療部 植松悟子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7352）